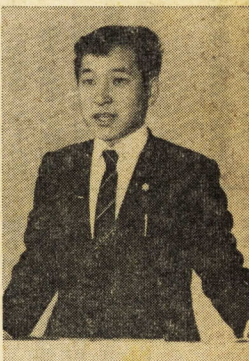


誕生

4017人の新成人
市内39会場で祝う

一月十五日の、成人の日、満二十歳を迎えた若者たちは、全国で約三百四十七万人になり、このかたがたを祝福する成人式が全国各地で盛大に行なわれました。
本市でも成人となった四千七十八人(男二千七十八人、女二千十人)のかたがたを祝福するため、市内三十九の会場で地区自治会、その他関係団体が主催者となって多彩な成人式が行なわれました。
式終了後は、座談会、レクリエーションなど、成人の日にあつた催しが各会場で行なわれました。このうち我が公民館で行なわれた意見発表から四人のかたのものを下に掲載します。
また、市からは成人したかたがた全員に記念の鐘を贈り、その前途を祝福しました。
なお、小田原少年院で更生のため努力している院生のうち、こし満二十歳をむかえた三十五人の前途を激励する成人式が、成人の日にかたがた、一月十四日県立小田原青少年会館で、市長をはじめ関係者、来賓の列席のもとに行なわれました。

笛吹きは、心ゆくまで笛を吹く時が最も幸福であり、船乗りは思いのままに船をあつる時が最も幸福である。
わたしはここにこそ今日の職業人に必要な生きがいというものがあると思います。
わたしは百姓です。とかくきつい仕事、割の合わない仕事として、斜陽産業の典型であるか



わたしの職業観
農業
杉崎隆重さん

のように見られている農業に、自分の青春をい、一生をかけて行きたいと思つています。
こう考へるようになったのは、ある大工さんの姿に大きな意欲を感じたからです。
それまでのわたしは、家業の農業とは生活のかたがた、食べて行くために働かなくてはならないとの観念を持つていました。
今、皆さんの仕事をみるのですか、と言へば、まず第一に「食わなくてはならない」と考へられるのではないのでしょうか。
確かに農業とは、生活維持のための人間活動です。しかし、ただそれだけでいいのだらうかという疑問を皆さんにつけたので、一般的な考へ方として仕事とは食うため、それが現在の社会では堂々とまかり通つてゐるのです。その現れとして、ある大学の教育学部の調査書には「職業とは生活のかたがたである、だから仕事はほかにいかにいかに、仕事に生きがいを見いだすことはむずかしい、仕事から解放された時間は最もたいせつなべきだ」との質問事項があり、さらにその下には職業のうちの職業が上だと思ひますか、医師、科学者、工場労働者、農業技術者などありました。わたしは、その紙をクシャクシャにして、馬鹿野郎、いつしやうけんめいにやれば仕事に生きがいを見いだすことはできる、食うためにいやいやながら仕事をやつてゐるんじゃない、職業に上も下もあるのか、高い給料さえ得られればいつてもいいじゃない、と書いて出しました。
このように職業とは、生活維持のための人間活動だけなんだとの考へに反発しながらも、深く考へさせられたのです。
そんな時、わたしの心には自分の職業に誇りを持つて生きてゐる大工さんの姿が映つたのでした。「この家を見てくれよ、おれの造つた家だぜ、どんなにか台風

が来ても、大地震になろうとけつてつぶれやしねえよ。」と酒に酔つた時に言つた、幸福そうなる姿を今でも忘れることができません。
とすれば、給料と引きかえのための仕事なんに懸けたらいいのです。
そこには、単にものからやるといふソロバン勘定をはかるかへて、おれはの仕事を生きがいを感じてやると、だれに見せても恥ぢない仕事をしてやるといふ自信と誇りと幸福そうなる姿がありました。
しかし、わたしがこゝでいかに熱弁を奮つてみたところで、仕事とはそんなに甘いものじゃないとにかく毎日食つて行かなくてはならないんだよ、とおとなたちは言ひます。わたしの叫びは、非現実的な考へとしてしか受け取つてもらえないかもしれせん。
しかし、こゝで未熟ながらもじかに感じた職業とは、もつと別の観点から考へなくてはということに訴へたいのです。
人間が機械に使われ、高校生が受験地獄でロボットになり、働くことの喜びでほんとうに働いてゐるんだよ、という生きがいを感じてゐる時、働くことの楽しさを知つた大工さんの職人かたがたといふものを発表したかたの姿です。
ただ安定した生活を送ればよいではなくして、おれはこの仕事に



成人式にあつて
学生 久保寺健二さん

「美しい十代」の季節は過ぎておとなの季節のはじまりです。一般に成人式では、政党のスローガンのように、「若さ」プラス「清潔さ」、「明日の日本をリードする」といふような言葉で祝福されますが、わたしはわたしにそれほどの洋々とした前途が待ち受けてゐるのでしょうか。
小田原も近い将来、高速道路が行きかいベツトタウン化が進み、農林漁業は衰退しほとんどの人がサラリー生活者になると思ひます。こゝろなればどうでしょうか。
見かけは自動車、テレビなどを各家庭が備へ、いわゆる文化程度は高くなるでしょう。しかし、労働条件、物価などが今より良くなるでしょうか。それほど将来は甘くないと思ひます。
また、現世代間の断絶はどうでしようか。大部分の人が他人に対する不信感により孤独感にさいなまれてゐます。たとえば、極端ですが社会人は学生に対し「アルパイト」をしたり、ゲバ棒をふるつたり、またくさい自分身だよ」と悪口をいい、学生は社会人を「所帯じみてしよほしほし」といふことがよくあります。
さらに、学生は学生間で、社会人は社会人同志で不信感を持ち、お互いに腹を割つて話さず、さう、したいにしたいに「私は友だちなんて欲しくない、一人ぼちなのだ」と社会から離反していく人が少くないのです。
とにかく、自己の内面にも外面にも私たちが考へなければならぬ問題が山積されてゐます。こゝろいつた具体的な問題を考へないで「いよいよおとなになつた、前途は洋々」といふ、がん張つ、「こゝろいつた軽い気持ちでゐる、急速に進む社会の進歩に追いつけず、自分だけが良ければいい」と安易な考への人間になつてしまつたのではないかと最近しきりに思つてゐます。



私と仕事
会社員 安池えつ子さん

「これだけ字がへたで、ソロバンがおい人間をよく会社が使つてくれるものだ。」入社後三年、今でも聞かれる私のうわさです。テレックスの紙テープと出荷明細にあふあふしています。でも、夢は広がります。
今、テレックスで受信し、出て行く製品は、機械が請求書を作り在庫と出荷、生産と受注の関連は、機械がはじき出す。それでも人間の力がなくてはならない。機械は忠実な奴隷であつても考へる、あし、ではないのです。
人間が機械に資料を入れ、その結果に対する策を考へるのです。そして、仕事は常に前進します。しかし、現実は何をしつたら今の仕事にプラスアルファが付けて前進するか。
いづれはやめねばならない仕事ですが、少しでも理想に近づこうと努力しています。
こゝろなことをいえるのも、仕事に慣れたのではなく、もつと考へる時間ができたためです。
さて、女性の皆さん、今の社会で女性だからといって、特別あまえてくれる会社があるのでしょうか。
機械化が進むにつれ、女性は男性の補助的仕事をするように変わつてきました。男性が思いきり仕事ができるように、あるいは、休んだ場合でも同様にできないようにも仕事に支障をおこさないようこゝろするのが、女性の務だと思ひます。
女性が資料を作り、男性が結果を出す。それでいいではありませんか。女性でもできる。あるいは女性にしかできない仕事は山積しています。
あまえてゐないでも一度、自分の仕事を考へてみようではありませんか。



はたちの意義
学生 石井繁子さん

まわりの人々、父母の暖かい慈愛によつて二十歳になりました。社会は、私たちをおとなとして扱い、選挙権を持つようになりました。しかし、これに伴つて責任も要求されます。したがつて、私たちがおとなとしての自覚を持つことが必要です。このためには、もう一度自分をじつと見つめるこ

とが大切だと思ひます。これからは、私たちの生活に折目、けじめをつけ、何事にも責任をもち、思いやりといったわりの心を豊かにし、社会に信頼される人間になるよう心掛けたいと思ひます。
この努力を奮つてゐる、はたちの意義があると思ひます。

話題の広場



健康こそ宝だ！

若者の心をいつまでも失わないことが大切だ。その心は健康な身体にこそ宿る。
小田原市歩け歩きの会は、現在65人の会員で結成され、毎日曜日の午前6時30分から1時間程度のコースを選んで歩きます。
今年も元気に歩き抜こうと元旦の朝、水之公園を出発し御幸の浜で初日を迎えた後波打ちぎわを心ゆくまで歩きました。



ぶるぶる……見ている人

水に入つてさえいればごきげんなのさと、小田原水泳協会で24回目を迎えた恒例の元旦初泳ぎを御幸の浜で行ないました。
この行事を見ようと多くの人々が集まり浜辺はときならぬにぎわいをみせました。大きく燃え上つた火のまわりには厚着をした見物人が、裸の人は海の中にと、いつもながら面白い光景でした。

小田原の若い力

飛びかうハネも軽やか



一見優雅そうなスポーツですが、動きの激しさでは他のスポーツに負けぬほどです。
打ち始めて10分もすれば、もう汗びっしょり、小田原バドミントン協会の初打ちには40個のシャトル(羽根)をつぶす熱の入れよう。
体育館の中は、風を切るハネの音と激しくきしむ靴音がこだましていました。



城山庭球コートの初日

夜明けを待ちかねてコートに飛び出す若者、にこにこそれを見ている先輩の人々、選手層の厚さを誇る小田原庭球協会初打ちの風景です。すでに33年から行なわれているこの行事には、年々参加者がふえています。
木々のかげを割つて初日が昇る頃、満足げにラケットを収め、三三五五冷酒をくむ姿にしみじみと平和を感じます。

おしらせ

市営住宅入居希望者を募集

- 市営住宅入居希望者を募集
三月中に完成する市営住宅の入居希望者を募集いたします。ご希望のかたは、お申し込みください。
● 申し込み期間 二月十六日(月)から十八日(水)までの三日間
● 受付場所 消防庁舎三階講堂
● 入居の予定 三月下旬です。
● 団地名と場所 鶴岡地区、花里地区(鬼柳地区)
● 種別と戸数 第一種住宅(簡易耐火構造)二層(フレハブ)三十一戸、第二種住宅(簡易耐火構造)二層(フレハブ)三十一戸、第三種住宅(簡易耐火構造)二層(フレハブ)三十一戸、第四種住宅(簡易耐火構造)二層(フレハブ)三十一戸
● 面積と間取り 第一種住宅(四二・七四平方メートル)六戸、三層台所兼食堂、第二種住宅(三九・五〇平方メートル)四戸、三層、台所兼食堂
● 家賃 一月 第一種住宅六千三百円程度、第二種住宅四千七百円程度
● 霊園使用希望者を募集
二月十六日(月)～二十六日(月)までは、久野霊園の使用希望者を次のとおり募集します。
● 募集する墳墓の区分およびその数
一般墳墓 四平方メートル 百六十六区
一般墳墓 六平方メートル 九十六区
計 二百十二区画
● 申し込み期間 二月十六日から二十六日まで
● 申し込み先 市役所都市計画課(平日は毎日午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は午前八時三十分から正午まで受け付けます)
● 申し込み者の資格
① 小田原市に一年以上住んでいるかたで墳墓の管理を主宰するかた。
② その他、市内に土地家屋等が有り勤務その他の事情で市外に住んでいるかた。
● 使用料および管理料
四平方メートル 一区画 二万七千円
六平方メートル 一区画 四万六千円
管理料(二年) 四平方メートル 一区画 一千五百円
六平方メートル 一区画 一千八百円
● 使用許可年月日 三月十日
● 申し込みの手続
申し込みされるかたは、申し込み書(用紙は市役所都市計画課および各支所にあります)に必要事項を記入し、押印のうえ住民票の写しを添えて都市計画課へ申し込んでください。
● 選考の方法
申し込みが墳墓数より多いときは、抽せんによって決めます。また墓所の位置も同じように抽せんします。
● 抽せんの日時および場所
① 抽せんの日時 二月二十七日 午前十時
② 抽せんの場所 市役所講堂
● 注意事項
① 墳墓は焼骨のみを埋蔵し、それ以外の目的には使用することできません。
② 墳墓を使用する権利を譲り渡したり、または転貸したりすることはできません。
③ 墳墓は、許可を受けた日から三年以内にコンクリートなどで境界を築かなければなりません。
④ 墳墓の位置を変更し、または交換することはできません。
⑤ 使用の許可を受けたかたは、使用料および墓所の清掃管理の経費にあつては管理料(年度中途中使用の場合は月割計算)を別にお渡しする納入通知書により三月九日までに納入していただきます。納期限までに納付しただけのときは使用許可を取り消すことがあります。
⑥ 申し込みのときは、お尋ねすることがありますので、本人または家族のかたがおいでください。

都市計画公園事業を縦覧

小田原都市計画第五号山根公園事業について県から認可されましたのでお知らせします。
● 都市計画の種類 小田原都市計画公園事業
● 都市計画を定める土地の区域 小田原市早川二丁目地内
● 縦覧場所 市役所都市計画課都市計画課
● 縦覧期間並びに縦覧時間 昭和四十四年十二月二十三日(昭和四十五年三月三十一日) 午前九時～午後五時
● 縦覧の趣旨 都市計画の縦覧は、市民の皆さんの協力により、現在の富水小学校がマンモス化してしまつたので、こし四月開校の予定で、中曽根三九番地に新しい小学校の建設を進めています。
このほかに富水小学校、そしてその通学区域が別図のように決まりましたのでお知らせいたします。
● 太い線は、学区の境界です。
● この図は、略図ですので不明の点は、学校教育課(電話九四四〇四)におたずねください。

東富水小学校の学区を定める

市では、富水地区の人口増加により、現在の富水小学校がマンモス化してしまつたので、こし四月開校の予定で、中曽根三九番地に新しい小学校の建設を進めています。
このほかに富水小学校、そしてその通学区域が別図のように決まりましたのでお知らせいたします。
● 太い線は、学区の境界です。
● この図は、略図ですので不明の点は、学校教育課(電話九四四〇四)におたずねください。

軽自動車などの所有者へ

軽自動車税は、原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車および二輪の小型自動車を、四月一日現在で所有しているかたに課税されます。
現在これらの車をお持ちで、住所の変更をされたかた、売買して所有者の変更届が出ていないかた、廃車届の出していないかたは、お早めに手続をしてください。
これらの手続をしないと、そのまま旧所有者に課税されますから必ず届け出をしてください。
● 原動機付自転車、小型特殊自動車は
市役所税課(窓口八番)へ
● 軽自動車、二輪の小型自動車は
県陸運事務所横浜支所または相模支所へ
なお、詳しいことは税課課へお問い合わせください。

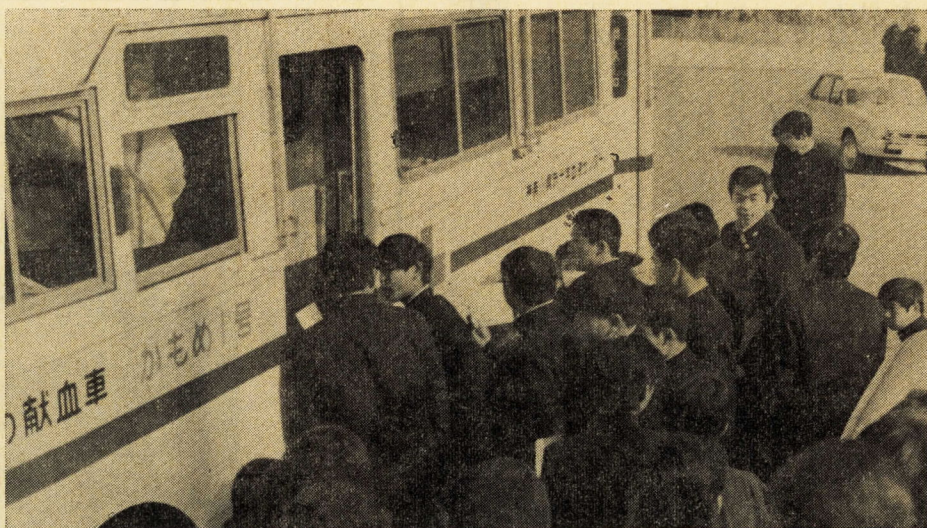
家庭からねずみを追放

冬は、ねずみを駆除する最適な時期です。昨年十一月のねずみ駆除では、市民の皆さんの協力で大きな効果を挙げました。
しかし、少し油断するといわゆるネズミ算式にふえます。各家庭では、次のことに注意してねずみの駆除を行ってください。
一、ねずみのエサになるような物は完全にしまひましょう。
二、住居に侵入しないよう注意することにも、ねずみが巣を造らないよう台所、物置などは整理しましょう。
三、毒エサは三、四日連続して与えることも、ねずみとりなどとも合わせて使用されると効果があつた。
四、野ねずみ駆除用の薬は人畜に有害なので、家庭では絶対使用しないでください。

集団で愛の献血

相洋高校生徒会が音頭

話題を呼ぶ奉仕活動



いろいろな社会奉仕活動を行ない、心暖まる話題を呼んでいる明徳学園相洋高校が、またも同校生徒会の音頭取りによつて集団献血を行ない、大きな話題となつています。

これは、同校生徒会が、ことしの市内高校のトップを切り、自発的に「愛の献血」を全校生徒に呼

小田原地区 実業団対抗駅伝

2月22日市役所前をスタート

第十五回小田原地区実業団対抗駅伝競走大会が、二月二十日午前九時市役所前をスタート、成田松田、関本を通過つてコールの市役所まで七区間、三十四・二キロのコースで行なわれます。走路区間通過予定時刻は次のとおりです。

◇第一区（四・八分）

市役所前→二宮神社横→合津→市立病院前→専売公社前→久野坂下十字路→山の神社社右折→大雄山縁踏切→多古十字路左折→高速化学処理場（午前九時十六分ごろ通過）

◇第二区（三・三分）

高速化学処理場→飯泉観音前→豊川支所前→成田十字路→成田別れ道（午前九時二十八分ごろ通過）

◇第三区（七・七分）

成田別れ道→西大友→下大井→上大井→金子→文久橋→シボネ峯装店左折→小田急ガード下→寒田神社前→測機舎前→エース袍（株）前（午前九時五十分ごろ通過）

◇第四区（三・四分）

エース袍（株）前→吉田島→関本龍福寺バス停（午前十時ごろ通過）

◇第五区（四・九分）

関本龍福寺バス停前→駒形→塚

原・沼田久所入口（午前十時二十分ころ通過）

◇第六区（七・一才）
久所入口ノ北ノ窪ノ諏訪原ノ舟原公民館前ノ又渡橋ノ矢ノ上ノ中久野ノ専売公杜横（午前十時四十分ころ通過）

◇第七区（二三才）

《奥様メモ》

洗たくす

一番寒い時節柄洗たくは、家事の中でも最もたいへんな仕事ですそこで今回は、洗たくする場合の水の温度について考えよう。

わたくしたちは、ふだんの洗たくに温水の水を使うことに、少しも抵抗を感じないでいます。が、欧米では、洗ひからすすぎまでお湯が使われています。そ

富水独走

第21回市

第二十一回市内一周駅伝競走大会は、一月十八日好天にめぐまれ午前九時片浦農協江之浦支所前をスタートして、市役所ゴールまでの八区間三十九才で、十五チーム百二十人の選手が参加して行なわ

原ノ沼田久所入口（午前十時二十分ころ通過）
 ◇第六区（七・一才）
 久所入口ノ北ノ窪ノ諏訪原ノ舟原公民館前ノ又渡橋ノ久ノ上ノ中久野ノ専売公社横（午前十時四十分ころ通過）

子どもたちの夢のせて

風船だより大会

一月四日、小田原城天守閣広場、舞いあがりました。季節風にのつた風船は、天守閣を眼下に高く高く三浦、房総方面に流れて行きまし

た。返事があふから届くのも、間近なことでありました。

この風船だより大会は、昭和三十三年の正月、気象観測と関東各地にお友だちをつくる目的で始められ、ことしで十二回目になります。今までいろいろなエピソードも数多く生れ、新聞、テレビラジオなどに紹介され、小学校の教材にもなり、全国でも珍しい正行行事の一つとなっています。



2月の市民会館

△大ホール▽

- 1日 小田原商店街連盟「歳末大売出しお得意様招待会」(一回10時30分・二回12時・三回13時30分・四回15時・五回16時・六回17時30分) 招待券
- 5日 母親クラブ推進大会(10時・14時30分)
- 8日 銀座通り商店会「歳末大売出しお得意様招待会」(一回10時・二回12時・三回13時30分・四回15時・五回16時・六回17時30分) 招待券
- 11日 小田原愛児園遊戯会(9時30分・招待券)



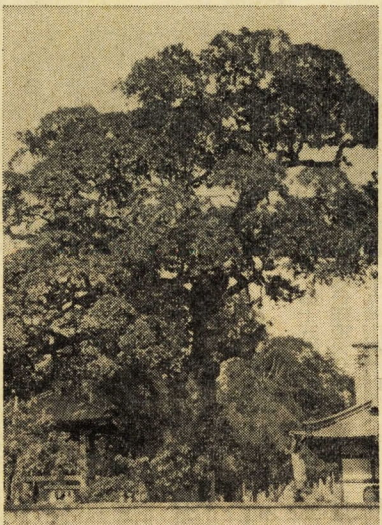
- 15日 労働大会「布施行シヨ」(一回14時30分・二回16時30分・三回18時30分) 会
- 16日 郷土民謡舞踊会(12時30分・15時30分) 五百円
- 26日 小田原小売酒販組合定時総

2月の市民相談室ご案内

一般相談	受付日時	相談者	備考
	毎日午前8時30分 ～午後5時 (休日、土曜日午後を除く)	広報課 職員	市の仕事についての要望や苦情、生活上の問題などなんでもご相談を受けしていますからお気軽にご利用ください
特別相談	受付日時	相談者	備考
市政についての相談	2日 午前9時 ～正午	市長	毎月第1月曜日
人権擁護相談	10日 午前10時 ～午後3時	人権擁護委員 法務局職員	毎月第2火曜日
苦情行政相談	10日 午前10時 ～午後3時	行政相談員	毎月第2火曜日
一般法律相談	4日 午後1時 ～3時	弁護士	毎月第1、第3水曜日
交通事故相談	18日 午前10時 ～午後3時	高齢者無料職業紹介所職員	毎月第1、第2金曜日
高齢者職業相談	6日 午前10時 ～午後3時	民生委員	毎週月曜日
心配ごと相談	2日 午前10時 ～午後3時	総務部職員	毎月5日の日曜日は翌日
市税の相談	5日 午前8時30分 ～午後5時	司法書士	毎月第2、第4木曜日
登記相談	12日 午後1時 ～4時	県嘱託 高橋栄吉 弁護士	年4回
宅地建物法律相談	13日 午前10時 ～午後4時		

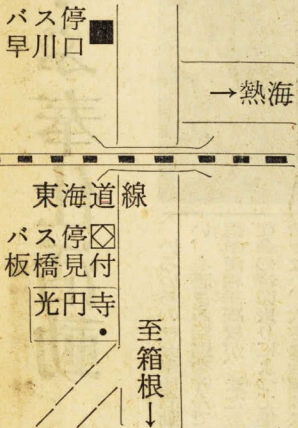
小田原の文化財

⑧ 光円寺のタブノキ



所在地 十字二二七
光円寺境内
樹種 タブノキ(クスノキ科)
別名 イヌクス・タマクス
樹形 樹冠三層 根開六層
樹高十五層
タブノキは暖地に生ずる常緑樹で、海岸に多い樹木で五・六月頃に黄緑色の小花を数多く開きます。

本樹は、昭和三十九年十一月十日、県の文化財(天然記念物)に指定されました。
タブノキはこの光円寺のほか、早川真福寺(観音)、南町天満宮巨木であったところから一株だけ



ひなまつり子ども会

日時 3月1日(日) 午前9時30分から午後1時
会場 星崎記念館小劇場
対象 小学校低・中・高学年(先着百三十人・入場無料)
内容 午前部は、長編カラー劇映画「ライオン物語」を上映します。午後部は、城東高校児童文化部の人形劇や絵はなしを上演。そのあとにたけなわ映画を上映します。

定期映画会

7日(土) マッチ売りの少女
ルー おふくろの家
8日(日) わらしべ長者 丹沢
14日(土) 走れ小川 水鳥の生活
15日(日) ゼミのめいりス
21日(土) おやゆびめ 山の子
22日(日) かぐや姫 やがて小学
28日(土) 清風稲妻風会
道展(9時・17時)
会場 星崎記念館小劇場
時間 毎回13時30分から
会場 星崎記念館小劇場
自動車文庫
8日(日) 網一色婦人会 久野商
10日(火) 健康学園 東洋水産
12日(木) 国際通り青年部 柳屋
13日(金) あしがら荘 小田原拘
14日(土) 国立箱根療養所 板橋
17日(火) 印刷局舎 計量検定
18日(水) 荻窪農協 小田原少年
局
19日(木) 青少年音楽講座(18時30分・20時30分)「音楽のたのしみ」講師 雨宮伊之助氏(整理券は、当館または市内楽器店にあります。)
3日(日) 17日・24日(毎週水曜日) 楽しいコーラスのつどい(18時30分・20時30分)
7日・14日・21日・28日(毎週土曜日) 歌とレコード鑑賞の夕べ(18時30分・20時30分)
「ベーターベンの生涯」(参加自由)

かしこい消費者展

とき 2月28日～3月2日 (午前9時～午後5時)
ところ 市民会館3階

主催 神奈川県・小田原市

- ◇ 電子計算機による家計診断
- ◇ 消費生活相談
- ◇ 衣食住コーナー

特別展

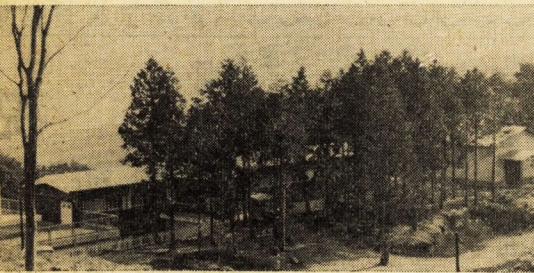
小田原のおもちや

一月二十六日～四月二十日

小田原城天守閣中四階

淡春

自然のいぶきを胸いつばいにハイキング、写生会、自然化学の探究……はいかがですか



塔ノ峰

青少年の家

申し込み
お問い合わせ

教育委員会社会教育課
TEL ② 8423